

新型コロナウイルス感染症拡大防止に備えた災害時の避難所対応について

新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況の中で、災害時の避難所では**3密（密閉・密集・密接）**を避ける必要があります。そこで、今後も早い段階で避難所を開設し避難を呼びかけますが、以下の事項についても市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◆親戚や友人宅等への避難の検討を

水害による浸水や地震による家屋倒壊の危険性が低い場合は、自宅（垂直避難）での避難が可能です。また、安全な親戚や友人宅など、避難所以外の場所へ避難することで、避難所の密集を軽減できます。日頃から、親戚や友人などの家に避難できるか話し合いをしておきましょう。

◆他の避難所を案内する場合があります

市では、避難所内の十分な換気に努めるとともに、避難者同士が十分なスペースを確保できるように留意します。そのため、避難所内が過密になることを防ぐため、他の避難所をご案内する場合がありますので、ご協力をお願いします。

防災行政無線を使用した避難情報の訓練放送

旧日田市内で防災行政無線を使用した避難情報の訓練放送を実施します。

■とき **6月7日(日) 午前9時頃**

- ※振興局管内は別途定めた時間に訓練放送を行います。
- ※訓練放送で避難などをする必要はありません（自治会等で訓練を行う場合は除く）。
- ※気象状況等により中止する場合があります。



一気象情報や災害情報などの情報収集

ひた防災メール

気象警報や震度情報、防災行政無線の放送内容、避難情報をメールでお知らせします。
hitacity@jijo.bosai.info宛に空メールを送信し、返信されたメールから登録してください。



KCV・水郷テレビ（11チャンネル）

ひた防災メール、ダム放流、河川水位、学校情報メール、まもメール（大分県警察）、安心安全メール（大分県）と連動し、発信された内容を確認できます。また、火災発生情報や避難情報、市指定避難所開設情報などを確認することができます。

市ホームページ・市公式SNS

気象情報や災害情報、被害情報、道路通行情報等を「緊急情報」として発信しています。また、市公式フェイスブック、ライン、ツイッターなどのSNSを活用し、行政情報を発信しています。



スマホ版 川の防災情報

国が管理する筑後川で、氾濫の危険が高まったとき、緊急速報メールが自動で発信されます。メールを受診したら「スマホ版 川の防災情報」で雨の降り方や筑後川の現在の水位情報を確認しましょう。



学校情報携帯メール

犯罪や災害などの緊急情報、登録した学校の情報をお知らせします。e@ansin-hita.jp宛に空メールを送信し、返信されたメールから登録してください。



防災行政無線 放送内容は電話で確認

防災行政無線の放送が聞こえにくいときや、聞き逃したときなどに下記ダイヤル番号に電話をかけることで、新しい順に放送内容を確認することができます。
確認ダイヤル☎5040
火災専用確認ダイヤル☎4100

ハザードマップと一緒に避難行動判定フローを確認！（あなたがとるべき避難行動は？）

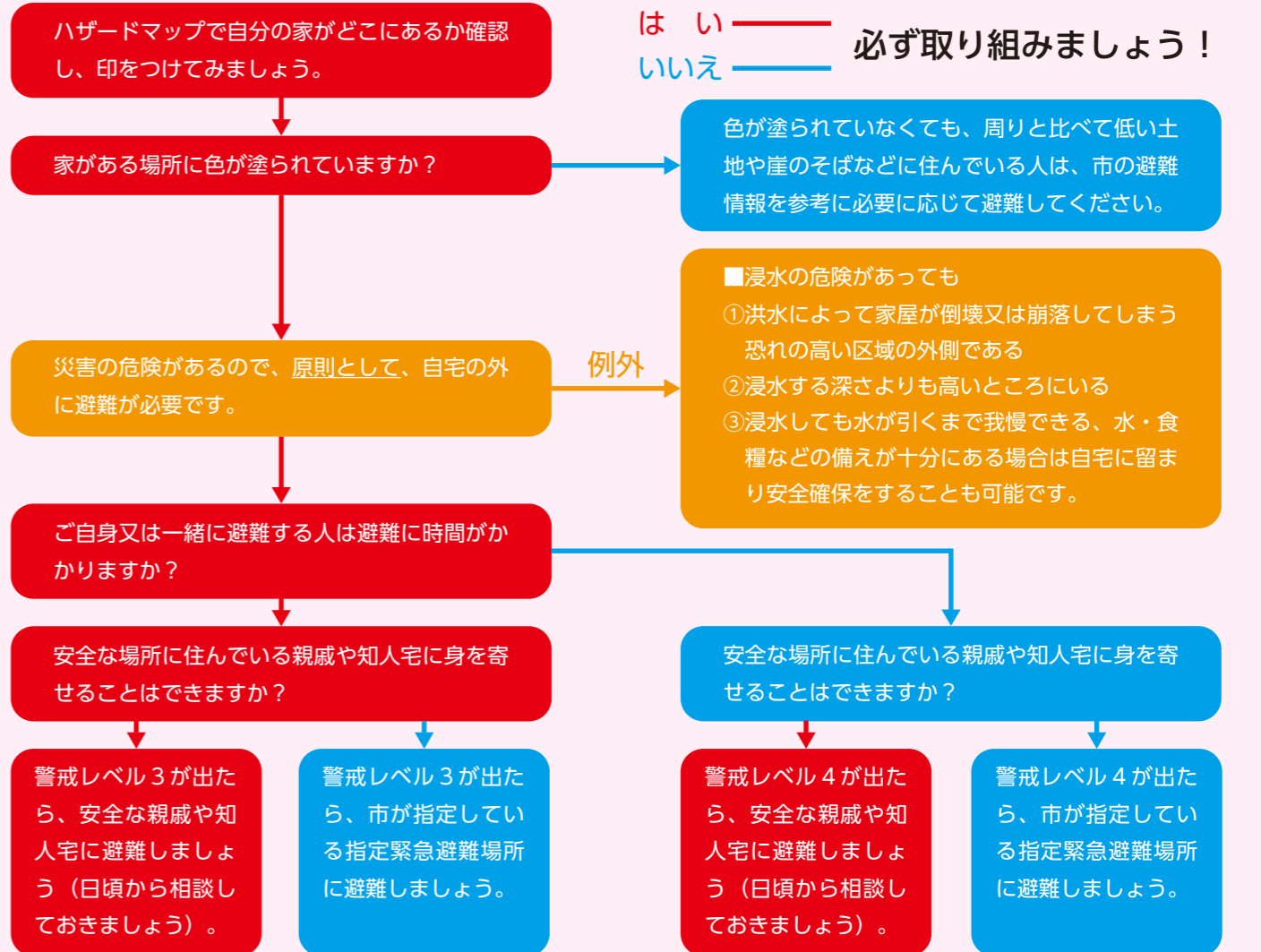
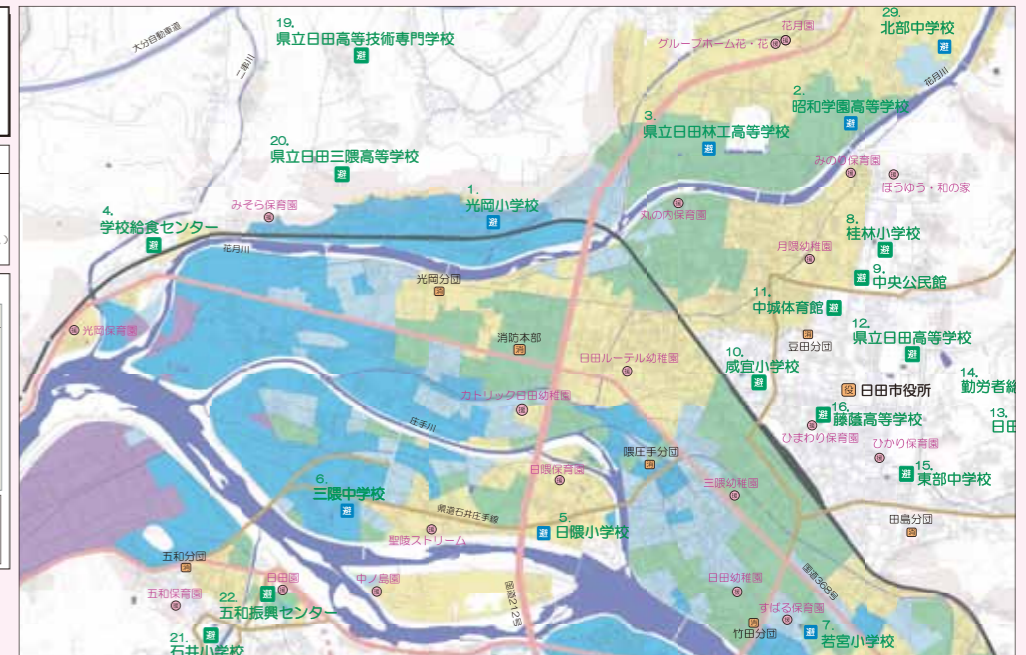
「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう！
市ホームページ（右記二次元コード）から自分の住む区域を確認しましょう。



日田市災害ハザードマップ （光岡・日隈・若宮・桂林 咸宜 小学校区）

避難場所の見方	
避難場所A (利用に際して避難はありません。)	
避難場所B (洪水が発生した場合、浸水する可能性がありますので2階以上の階へ避難してください。)	

地図の見方	
洪水や土砂災害の危険箇所 河川の氾濫で浸水した場合に予想される水深 0.5m未満の区域 0.5m~1.0m未満の区域 1.0m~2.0m未満の区域 2.0m~5.0m未満の区域 5.0m以上の区域	災害時の関係施設 防災関連施設 市役所・振興局 消防署・消防分団 その他の施設 要保護施設 (高齢者等施設、障害者等施設、幼稚園・保育園等)
土砂災害危険箇所 土石流の危険箇所 がけ崩れの危険箇所 地すべりの危険箇所	主要な道路 高速道路 国道 県道



避難情報が発令されていなくても、危ないと感じたら、すぐ避難してください。